



Colorful

1月20日(土)、名古屋で新生TOHO会として
東海地域では初めての「東海TOHO会」が開催されました。

角川雅彦運営委員の東海TOHO会レポート

1月20日東海TOHO会が名古屋市内の「ダラット」にて華々しく開催されました。当日は午前中から雪が降り積もり会場まで行けない方々が続出するという予期せぬ事態となりましたが、ゲストに佐久間校長・塩浜先生・月野木先生をお迎えし、小河原会長・森脇事務局長と参加者18名で、大雪の為予定を30分遅らせての開催となりました。会なかば、博多の金子あきら運営委員・長野の成田優子運営委員から祝電・メッセージを頂き披露させていただきました。参加者全員大感激で楽しい雰囲気の中、2時間は瞬く間に過ぎました。今後への要望、企画等ございましたら事務局まで御連絡下さい。次回は春のお花見大会or夏の大ビアパーティかな？

21世紀は
東海TOHO会から
スタート!



暖かい部屋で“なごや”かな会員交流となりました。



雪の名古屋に総勢23名が集いました。



情報交換の輪が広がりました。



佐久間校長からの心のこもった挨拶が。



「これを機会に自主的に自分のネットワークを拡げたいですね。」



面白い授業のエピソードが続出。



「会員同士での意見交換ができるBBSがほしいです。」



雪だるまを囲んで。参加できなかった方残念でした。次回にはぜひどうぞ。

新世紀へのTOHO会



東放学園理事長
齊藤 茂之

対談

TOHO会会長
小河原 義一



齊藤茂之

1929年生まれ、'51年ラジオ東京(現TBS)入社。1972年東放学園を創設して、TBS教育事業本部を継承する。1994年 学校法人 東放学園設立に尽力して以来、初代理事長として現在に至る。



小河原 義一(76年放送芸術科卒)

樹TBSビジョン 技術本部 デザイン部 専任。アートディレクター。タイトルデザインの大冨隆原康太氏に師事し、「サベスタウン」「ふぞろいの林檎たち」「字と聲 映画「天城越え」など、手がけた作品は200点を越える。2000年5月TOHO会初代会長となる。



森脇幸洋

TOHO会事務局長

—まず、名古屋でのTOHO会の様子からお願いします。

小河原 2000年に入りまして、まず1月20日に、名古屋でTOHO会の集まりを開きました。今までに大きく大盛況で、当日は雲にもかわらず、今までで最高の18名の方もお集まりいただきました。雪が降らなければ、倍近くは来たんですよ。予定では30人でしたから。

齊藤 あいにく雪になってしまったけれど、大ヒットでしたよね。計画がよかったです。

小河原 名古屋でもいろんなプロダクションとかテレビ局に入っている人がたくさんいますが、そこで東放学園の卒業生の輪ができてまして、今までにない、いい結果を生んでいるなと思いました。卒業生間の交流が仕事の中に反映しているんです。やはり、実際に行動しなければわからないようなことが、たくさんありますね。

齊藤 昔、よススタジオの中で話をしている、今までは全然知らなかったのにあなたも東放ですか、ということがよくありました。これぞまさにTOHO会の目的とするところなんですね。そういう意味でTOHO会は必要ですね。

小河原 そうですね。前は同意会という形でもあったんですけど、このTOHO会になってからより一層そういうつながりが出てきましたよね。

齊藤 そうですね。何しろ今までの同意会というのは、学園祭のようなもので、缶ビールを飲んで……。それじゃやっぱりだめです。そうじゃなくて、OB会というものと在校生を一緒にしようじゃないかと、一緒に考えてもらおうじゃないかというところで発したのがこのTOHO会ですね。これを十二分に生かしてやっていただきたいと思うんです。財政的な援助は我々もしますから、とにかく成果が現れるようにとんねってほしい。

小河原 ありがとうございます。

小河原 いいですね。

齊藤 TOHO会の会員になったがゆえにそういう技術研修も受けられる。すると出張もしやすくなるんです。今回の名古屋のような集まりをやっていくと、年間こういうものを入れたいようなスケジュールが決まりますよね。皆さんの希望によってやっていくことが、いいんじゃないですか。どうぞ計画してください。

小河原 一応、車に1回ホームカミングデーというのを行っているのですが、結構いろんな会員の意見がありました。遠くから行きたいんだけど、時間が合わないとか、ちょっと旅費がかかるから行けないで、インターネットで配信してくれという希望がありました。そこで、インターネットで同時放送をやったんです。

齊藤 そうですか。技術もどんどん進みますし、簡単にライブ中継できますよ。これからブロードバンド時代を迎えるいいんじゃないでしょうか。ひとつ事務局を困らせるくらいのことでもどうぞやってください。

小河原 そうですね。いろいろ考えたと思います。この間のホームカミングデーには親子連れも来まして。2世が入ってきまして。

齊藤 そうですか。東放学園も、長い歴史を経てようやく学校の基礎ができた。今度、高等専修学校もできましたしね。だから、ぜひ東放学園と卒業生と在校生とを結び三位一体のTOHO会をつくってください。生徒が学びやすくなるためのスラッシュ制度もぜひ進んでいます。とにかくTOHO会としては、これから東放学園に入ってくる生徒にたいして、TOHO会に入ると、みなさんの就職はもう大丈夫だよ、これだけ先輩がこの業界にいるんだぞというのを、しっかり伝えたいですね。

齊藤 就職したところ1人でも先輩がいる。全然違いますが、やはり。

小河原 東放学園の場合、先輩が多いから、就職しても詳しい人が少ない。

小河原 だからTOHO会としてもしっかりしたいしけない。TOHO会で光ってるんだなというのが何か欲しいですよね。

3万2000人を超えた東放学園卒業生

—TOHO会の成果は見てきましたか?

小河原 TOHO会の集まりに参加して、それをきっかけに仕事がいやすくなった。そういう話をよく聞きますね。

齊藤 よく聞きますね。ありがたいことですよ。

小河原 東放学園の卒業生が今3万2,000人。これからまだどんどんふえてきますし……。

齊藤 そうですね。あと5~6年で5万人になるとも思います。まだいろいろことです。次の企画は何があるんですか。

小河原 どれあず今のところはありませんけど、一応私の中では76年卒業ですから、76年TOHO会というのをやりたいなと思ってます。それからもう一つ、美研は私も創始者の一人ですから、美研TOHO会というのもやろうかなと、その2つ考えているんです。今、

齊藤 いいですね。

小河原 いろいろ仲間に関わらずで、昔の同意会という形ですと、行っても知り合いがない、だから足踏のいちゃって言うんですよ。そういうことはないよと結構言い続けているんですけども、やっぱり我々会員の口もついていかない、ためなですね。よしとして。

齊藤 行けば、おもしろくなるわけだから、それをどんどんやりましょう。

東放学園と在校生、卒業生が三位一体となる

—TOHO会のあり方についてはいかがでしょう。

齊藤 前にお話したんですけど、毎年この新春の第一生命ビルで非常に大きい展示会があって、いろんな機械も展示されている。そういうときに、こんな展示会がある、地方の人でも出てこないかというように呼びかけて、みんなが集まってくる。で、その会場でソニーの人に特別な講義をしてもらって、「こういう機械がこういうのでございます、どうぞ地方局にお入りになったら……」と、そういうテーマを持ってやるということが重要なんじゃないかと思えます。

小河原 そうですね。

齊藤 やはり学校を出ちゃって、改めて勉強する場ってなくなってしまう。ソニーさんの展示会だったら在京のエンジニアがほとんど来ますからね。毎年目玉になるようなものをどんどん売り出しますからね。そういうものをひとつやってほしいというのと、やはり見学会ですよね。東京に来て何かひとつ得して帰っていく。TOHO会の企画だね。

各地域のTOHO会を確立していきたい

—TOHO会の将来展望は?

小河原 時代は多チャンネル化へ確実に向かっています。非常にチャンネル数がふえてきましたし、そういうところに東放学園として卒業生をいろいろ送り出さなきゃいけないと思うんですけど、理事長として将来の展望みたいなものというか、新しい時代の展望みたいなものが何かございますでしょうか。

齊藤 そういってあんまり僕は考えたことがないんですよ。意外な当たりのなんです。ひらめき型です。ロジックでこうだから、こうで、ああで、と決めていても、みんな崩壊しちゃった大変なことになるんですよ。

小河原 僕なんかもそうですね。そんな感じありますね。

齊藤 その方がいいですね。あんまり頭で考えてもね、ところで会長の抱負は何かあるんですか。

小河原 さっきいろいろお話ししましたが、やっぱり各地域のTOHO会をきちんと整備してやっていきたいなと……。

齊藤 それはぜひやってもいい。

小河原 今回、初めて名古屋に行かせていただいた、実際に面と向かって話をさせていたんだと、いろんなことがよくわかりました。やっぱり、これがTOHO会としてやるべきことなんだと。例えば九州とか、北海道とか、東北のあたりは情報が伝わっていくと思います。TOHO会としては全国に役員を配っておりますから、その役員を中心に各地域でのTOHO会を確立していきたいと思っております。

齊藤 非常にいいことで、ぜひお願いしたいと思います。単に飯を食うだけじゃつまんないからね。

小河原 そうですね。

齊藤 御飯を食べた後、何かありがたいお話かなんかあると役に立ちます。そういうのにふさわしい先生を見つけてやっていけばいいのではないのでしょうか。と、ごんごんお願いいたします。

小河原 ありがとうございます。

- 藤井 克洋 (岐阜県在住) 1978年 放送広告科 卒業
- 岐阜県新聞、岐阜放送アドラーで放送営業を中心に地域のイベントや販促キャンペーン(新曲・放送を利用した)の企画制作をやっています。
- パートで税関(当時のロッキート・田中角栄)の傍聴録(取材用)取りをやら、1時間位だったのに結構なバイト代をいただき、学校からのお話だったので出席扱いとなり、みんなでそのまま遊びに行ったこと。
- 先日の東海TOHO会で地元で活躍している会員の皆さんと逢え動きました。業界から離れ各方面で頑張っておられる皆さんにもどんどん参加していただけたような気がします。
- 東海TOHO会を通じて「情報交換や地域のネットワークが出来ればいいな」と考えています。皆さんよろしく。



- 外岡 宏長 (東京都在住) 1990年 放送芸術科 卒業
- 週刊 東京ウォーカーの編集部で毎週の表紙。特集2本の企画立案から校了を担当。頻りが多い業界ですけれど、東京ウォーカーは特集の企画で勝負!面白くて盛り上がる誌面構成を得意として毎日、早朝まで仕事しています。でも自分が望んだ職種なのでツライと思ったことはホントにはありません。雑誌編集は1年目に入っていますが、夢中になっていることはカーレースのF1取材です。2001年も開幕戦のオーストラリアに始まりスペイン、ドイツ、日本(鈴鹿)へ行く予定です。日本のメーカー(ホンダ)の取材が中心ですが、あのF1の緊張感と迫力を目前で取材できるのは快感です!
- 当時、おニャン子クラブのメンバーとの婚約発表イベント、特別講義をしてくれた作家秋元 康さんでしたが、講義中に2人の仲違いが私に質問しました。そのとき、秋元さんが戸惑っていたのが印象的でした(笑)
- 学園在学の方で現在出版社を目指している方がいるようでしたら、コミュニケーションが取れる時間を増やそうとウレシいですね!
- OBと在学者とのBBSを業界別にしてインターネットに開設してください。



- 森口 ふみ (静岡県在住) 1997年 電子技術科 卒業
- 早いもので編集マンとして「明日メディアブレン」に入ってから4月で5年目です。毎日Avid Media Composer編集3球。今メディアブレンではディレクターがMacを使ってデスクトップ編集を始めたため編集マンとしての技術とセンスの向上が求められています。そして、夢中になっていることと言えば「V.S約10」だっつりはまっています。日頃のストレス解消には高橋早紀ちゃんに会えないかなあ〜。
- 一番大事な事を思い出さずいたら、いろいろ悩ましが次から次々と思い出されました。どれが一番かなんて、言えません。
- 仕事に、遊びに良い意味でTOHO会をもっと利用していきたいです。
- 東海で培った技術、知識、友人をこれからも自らの宝物として大切にしていきたいですね。



- 岡部 珠紀 (神奈川県在住) 1998年 照明クリエイティブ科 卒業
- 仕事:主にコンサート照明・イベント照明/今まで携わったアーティストは⇒B'z・宇多田ヒカル・サザン・チューブ・松田聖子・ミスチロ・世良公武・相川七瀬・米倉利紀・スピード等々。趣味はコンサートに行く(主に邦楽)あとは音楽を聞きながら洗濯物を干すこと(笑)。
- 体験入学の手伝いをしたり、部活サークル活動に積極的に参加した事。そのおかげで、今でもその頃の先輩達と仲良くさせて頂いています。
- TOHO会のお知らせが来てもスケジュールが合わなくてなかなか参加できないので出来ればもう少し早くTOHO会を知りたいと思います。
- 今後、東京でも地方でもっと頻りにTOHO会を開いてもらえれば嬉しいなと思います。回数が増えればそれだけ顔を出す機会も増えると思うので〜。



アンケート内容

- お名前、卒業学科、卒業年(3月)
- ご自身のお仕事や近況、今夢中になっている事など
- 在学時代の「一番印象に残っていること」
- TOHO会の今後の活動への抱負など
- TOHO会員へのメッセージをお願いします。

あの人は今

インターネットTOHO会で好評連載中のリレーインタビューコーナーです。先生や卒業生の近況を「お宝写真」も交えてお届けしています。ここではごく一部を抜粋しました。各先生へのメッセージは事務局までどうぞ。メッセージはご本人にお届けしますので、お待ちしております!

from "TOHOKAI website" <http://www.tohogakuen.com>

清水和幸先生

昭和30年4月TBSに入社。その後LD、デスク、中継、カメラマン等を経て、千代田ビデオへ。TBSサテライトスタジオ「日比谷シャンテ」ではスタジオ管理を勤める。



清水先生は東放学園草創期から、TV照明の講師として活躍されています。明宝ビル時代のまだ設備が十分ではなかった頃、女性スタッフで固めたTBSサテライトスタジオ「日比谷シャンテ」、三田スタジオでの音楽番組制作。昨年完成した「Bスタ」、いつの時期も「東放学園ではとても気持ちよく仕事をさせてもらっています。常に現場での実習をセッティングして下さる清水先生、一人一人の学生の顔写真を貼った、アルバム兼エンマ帳はもう十数冊にのぼるそうです。「今現場で働いているOBも学生時代を思い出してほしいですね。そしてまた語り合いたいな。楽しみにしています。」



「ヨットが趣味なんです。海はいいですね。」

今井尚人さん

(79年照明技術科卒)



「もう20年前のことになりますが、学園祭で当時流行っていたビーズやビリージョエルで踊って、皆で盛り上がっていました。」

「照明技術科を卒業して、徳ティ・エル・シーに入社。はじめは辛いことばかりでした。でも「LD(ライティング・ディレクター)になるんだ!!」と言う目標に向かって、毎日一生懸命に働くうち、ライティングという仕事が大んば楽しくなってきました。28歳の時に、初ドラマLDを経験し、それからはCX、TV朝、テレ東、NHK、TBSと各局のドラマを経て、現在は「渡る世間は鬼ばかり」を担当しています。番組にはADや、技術にも卒業生が数人いますし、又他の現場に行っても、多くの同窓生や後輩たちがいます。会社内にも卒業生は何人もいますよ。」「就職して初めは何かわずら辛い日々が続くかもしれませんが、でも色々なものを見て、勉強して、そして仕事を楽しむということが一番大切ですね。」という後輩へのメッセージを頂きました。

TOHO会フォーラム

『赤い橋の下のぬるい水』のお話

およそわが国ほど映画作りに向いていない国はないんじゃないかと常々思っている。「あれダメ これダメ」「そこダメ ここダメ」ってね。規制だらけで何もできない。然別湖畔に雪や水でちょっとだけオブジェ作っただけで「自然公園法違反」なんて新聞沙汰になっちゃったことがある。そんなこっちゃハリウッド映画にかなわない。

そんななか、へっちゃらで映画撮ってる監督がいる。今村昌平っていう。とってもスゲーな爺さん。今回、富山県氷見市を舞台に、とってもぬるい？映画撮っちゃった。氷見では市をあげての全面協力に加え、街じゅうのやぐらが応援協力してくれた。まことにありがたい。今村監督の我僕勝松というか、人々に愛され勝松というか…やはり爺さんのカリスマ性かな。

なんら規制されることもなく撮れた画面は、やっぱり画が生きている。商店街だろうが

稲垣尚夫

映画美術監督・1977年 放送芸術科卒



銀行だろうが、誰もお寺もみんな優しく受け入れてくれた。だからなおさら氷見が良く映るんだ。これが…

今村組の撮影ベースはおむね一日ワンシーン/ワンカット。調弦って4カットがいいところ。お昼くらいには撮影ごっこも終わっちゃう。夜は大連（らう）すなわち、あまり迷惑かけてないってこと。ロケはどうしたって迷惑なもの。でも今村爺さんくらい愛されちゃえば、許されちゃうみたい。

日本は、日本の中で、日本にしか撮れない映画をつくってほしいんじゃない？オチアうそう思ってきた。

NMIT (北メルボルン専門学校)との 調印式が行われました。



東放学園高等専門学校では21世紀の教育“生きる力”を養うために、語学の新しいシステムを導入しました。オーストラリアの北メルボルンにある専門学校との調印は、英語教材の提供、助言を授かるための、和やかな雰囲気の中で無事終了しました。調印式には、オーストラリアのコスキー大臣をはじめ、州政府関係者の方々もお見えになり署名後、互いの理解を深める意味の握手を交わしました。



【お問合せ先】

東放学園高等専門学校
〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-5-2
TEL.03-3378-7505 八木哲夫・山本 茂まで

TOHO GRADUATE SCHOOL

放送研究科

音響研究科

1年制専門課程
(夜間)

TOHO会員は入学金が免除になります。

インターンシップ(企業研修)制度を中心に「ディレクター」「コンポジター」「レコーディングエンジニア」「音楽著作権コンサルタント」などを育成する。

Toho Institute of Media
(放送研究科)

- ・メディアクリエイティブラボコース:MCL
- ・メディアテクニカルラボコース:MTL

Toho Institute of Sound
(音響研究科)

- ・テック/ロジーデジタルミキシング
マスターコース:TDM
- ・ミュージックコピーライト
マスターコース:MCR

【お問合せ・資料請求先】 東放学園入学相談室 ☎0120-343-261

TOHOKAI websiteで 拡がる会員の輪

<http://www.tohogakuen.com>

TOHO会トピックス/キャンパスニュース/卒業生ニュースなど、会員と母校の最新情報がわかるマガジン形式のホームページです。メールアドレス発行ご希望の方はこちらからどうぞ。住所やお勧め先の変更も承っています。

ご意見ご感想はメールで受付中!

E-mail info@tohogakuen.com

TOHO会から 東放学園に BSデジタル ハイビジョンTVを寄贈!

ホームカミングデー「TOHOKAI wai wai net」で、皆さまからお寄せいただいたピンゴ券の売上は、BSデジタルハイビジョンTVとして役立てられました。12月末に杉並校舎の1階ロビーに設置され、在校生に広く愛用されています。ご協力ありがとうございました。



TOHO会事務局は3月より移転します!

駅から少しだけ近くなります。ぜひお立寄り下さい。

■新住所

〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-6-2 新宿国際ビルディング1F
TEL:03-3343-2611 FAX:03-3343-3011

■交通機関・最寄駅

新宿駅西口より 徒歩12分
地下鉄丸の内線新宿駅下車(2番出口より徒歩4分)
地下鉄大江戸線都庁前駅下車(E4出口より徒歩1分)



入学のお問い合わせはこちらまで

願書締め切り迫る!卒業生子女奨学金制度をご利用希望の方は下記まで。
入学相談受付中、<http://www.tohog.com>

☎0120-343-261 入学相談室



求人に関する情報はこちらまで

正社員・アルバイト等の求人情報を受付中!
<http://www.tohogakuen.ac.jp/syusyaku/>

☎0120-375-099 就職情報室

編集後記

●取材や原稿執筆でご協力下さった皆さま、お忙しい中ありがとうございました。この誌面からまた新しいネットワークが広がることをお祈りしています。3月は異動の季節。住所やお勧め先などが変わった方、事務局までご連絡ください! (福田)

●東海TOHO会、プロジェクトメンバーの皆さん、お疲れさまでした。皆さんの楽しそうな写真を拝見して、東海TOHO会も「大盛況」と感じました! さあ、次回に名乗りをあげる地域は何処でしょうか?あるいはサークルは…? 皆様で「手作りの会」を成功させましょう☆皆さんの元気を持ってます。(酒匂)

●21世紀に欲しいのは「人の心、そしてやさしさ」だと思ふ。年のせいかな涙もろくなってしまった。最近、NHK「プロジェクトX」のドキュメンタリーに胸を熱くしている。心通まるニュースの少ない昨今。暮ったのライバル達の中に自撮者が…の情報が流入してしまふ。番組では「真面目目」、「一生懸命」と切々と送り続ける。「さあ、あしたもがんばろう」と勇気を与えてくれる。(森蔵)